

東由利村報

No. 27

32. 10. 15

発行所 秋田県東由利村役場

印刷所 株式会社本間印刷所

ふるわなない 納税成績

今年もすでに年度半ば、九月までの賦課額九百万円に対して滞納は五百万円に及び、支出を要する事業が着々進んでいるにもかゝらずその財源となる税の納付がきわめて悪く、事業遂行にひじょうな支障となつてゐることはいうまでもありません。これから米代金が入つてまいりますが家計に計画性をもたせるかたわら、村税の早期完納に特別のご協力をお願いします。

追加更正予算など十一件議決

教育委員に小野氏を再選

第六回村議会定例会

第六回村議会定例会は九月三十日役場に招集され、会期二日間わたつて教育委員の任命、職員給与等の条例の一部議案は次のとおりである。

▽村教育委員会委員の任命

本村教育委員会委員一名が九月三十日任期満了するので新たに小野繁記氏を同委員に任命する。

これは教育委員の任期が本来四年であるが交互更新制をとつてゐるため昨年十月委員会新設の際、一年任期の委員に同氏が任命されてきたが今回任期満了になつたため再選さ

れたものである。

なお同氏は昭和三十六年九月三十日まで四年間在任する。

▽東由利村新市町村建設審議会条例の制定

「新市町村建設促進法」が町村合併により生れた新市町村を科学的に根底から調査し、その資料の上に計画を樹てて建設を強力に推進する目的のために設けられ、合併した新市町村は例外な

32年度 歳入歳出追加更正予算 (No. 3)

(款)	【歳入】	
	(追加更正額)	(総額)
②地方交付税	1,735,900	15,485,900
③公営企業収入	823,000	5,561,500
⑦県支出金	△80,000	1,332,100
計	2,478,900	45,289,425

(款)	【歳出】	
	(追加更正額)	(総額)
①議役消土教産業諸	179,000	990,660
②会場防木育業支	662,600	9,975,200
③費費費費費費	370,980	4,315,220
④	320,000	4,421,000
⑤	425,230	11,956,730
⑧	195,150	5,374,550
⑬	325,940	2,767,920
計	2,478,900	45,289,425

旅費等に関する条例の全部改

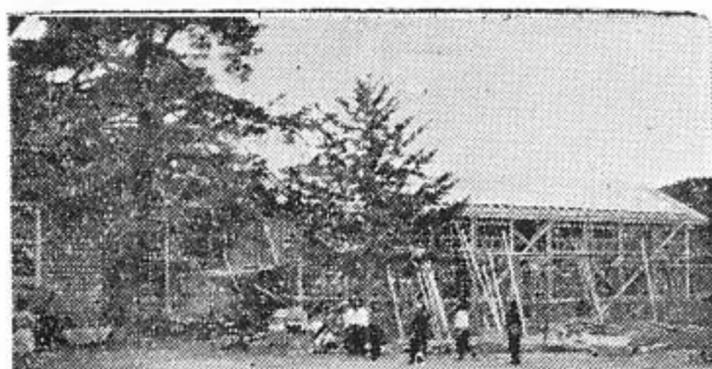
正
く「建設計画」の調整を行う必要があるために村長の諮問機関として「その計画の調整、実施について必要な調査及び審議」を行わせるため条例により同審議会を設けることになつた。

▽村職員の給与に関する条例の全部改正

▽雇用職員の給与等を定める条例の制定

▽村職員の旅費に関する条例の一部改正

完成に急ピツチ 住吉小の増築工事



住吉小 学校の増築工事は六月から着手されてきたが九月二十三日上棟式を行い、十一月

完成に急ピツチ
住吉小の増築工事
住吉小の増築工事は六月から着手されてきたが九月二十三日上棟式を行い、十一月

追加予算二五〇万円
追加予算二五〇万円
追加予算二五〇万円

この度の追加更正予算中の主な歳出は、職員給与等の条例改正により職員給与が増額された他、設計用青写真機械購入費二万、消防被服費八万、山崎鐘楼工事費六万七千、大吹川私立消防のポンプ小屋建設被服補助一九万、地下沢村道改修費一七万、暗渠工事費五万、橋梁維持修繕費一〇万、住吉小学校増築附帯工事費一八万、同落成式七千、三早栽培補助二万、保温折衷苗代補助一万二千、石高林道工事費五万円が主なものである。

社会体育指導員に三氏

公民館では文部省の方針にそつて社会体育の普及実施をはかるため指導、立案にあたる指導員に安藤緑蔵、佐々木直三郎、伊東幸吉の三氏を選任した。

電話開通祝賀式

部落電話や一般加入電話の増設で本村は通信網の充実一途をたどつてゐるが、村ならびに関係者はこれを記念して去る九月十三日玉米小学校で元郵政次官飯塚定輔氏本荘電報電話局長等来賓多数を迎えて祝賀式を挙行政した【写真は祝賀式、中央あいさつするは飯塚氏】

今号は四ページ

玉米小学校 特殊学級ルポ

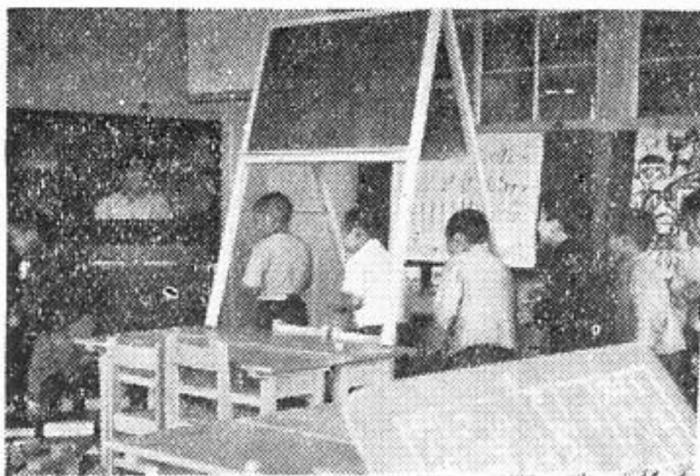
知恵のおくれた ピノツキオたち



※ 先生ドコめんケヤー………
実際にとりかわされる会話である。
ときには胸にのつて鼻ジルをこすられ
るときもあるという。

ているスポー
ツマンがいる
積木で建築に
いとまない大
工さんがいる
机の間をぬつ
て逃げるもの
追うもの、運
動場か休み時
間の延長のよ
うにみんなが
それぞれ何か
して元氣には
しやぎまわつ

知恵のおくれた子供……物を言



※オルガンのリズムにつ
て汽車ポツポ。折立て黒板
は急造のトンネル、ちよつ
とした思いつきも彼らには
無限の夢となつて広がる。

ピノツキオたち

わず友だちから見放されて淋し
く教室の隅に閉じこもっている
子供たち、この教師の手の届か
ぬ谷間にある子供たちにも「勉
強はみんなのものだ」という無
言の抗議があるはずだ。
不幸な子供をもつ親たちの悩み
にもふれ、勇気を出し忍耐をし
て幸福を守り、手をつないでこ
の教育を進めようと玉米
小学校では特殊学級を開
設している。

楽隊屋や大工さん

正直なところ一步教室へ
入ったとたん、びつくり
してしまつた。不認識と
いえばそれまでだが、整
然とした普通の教室とは
およそかけ離れた雰囲気
であるからである。
木箱を叩いている楽隊屋
がいる、ボール投げをし



※みんながよつてジャンケンポン
先生は教師であるとともに、ガギ
大将でもなければならぬ。

全国平均を上廻る実態 特殊学級が生れるまで

玉米小学校では一昨年いろい
ろな知能テストを行つて全国
平均と区内の他校と比較して
みたところ知恵のおくれた子
供が多過ぎるよう感じられ
ていた。
それが昨年四月以来由利福祉
事務所の菊地主事
が郡内各校の資料
を集めているうち
同校に該当児童数
が予想以上に多い、と感じら
れたことがきっかけになり、
八月の県精神薄弱児童対策専
問委員会できれをとりあげ県
内の僻地ブロック中唯一の調
査対象校として八月二十四、

二十五の両日、細越牛島脳病
院長他数名の関係者が来校し
て一人一人の子供と親たちに
ついて診断した結果保護施設
(特殊学級)入所の必要を認
めたものは十八名あつた。
これは在席児童数の四・九%

ることができるとは幸いで
親たちの理解、学校全体の努
力と関係機関の協力でもか
く新年度から特殊学級を開設
する運びにいたつた。
開設当時は教員の不足で二年
二学級を一学級に合併したり
ありあわせの
施設をふりむ
けるなど苦勞
の連続であつ
たがその後村予算に追加計上
されて次第に施設も整い、九
月からは教員一名増員になり
学校全体の足並みも揃つて現
在にいたつてい。なお担任
は開設後一貫して鈴木憲一先
生があたつておられる。

遊びでない遊び

手に遊んでいるのではないこと
がわかつてきた。
輪投げでみんなが輪を五つづつ
分けるにも先生は彼らに実際に
数えてとらせ、また何本入つた
か自分で数えて黒板に記入させ
るといつたふうである。
どんなわずかな数字であつても
彼らは苦痛を感じてふりむこう
としない。したがつてこれを繰
返し繰返し刺戟して頭に刻みこ
ませるのである。
また彼らに一度ものを教えたか
ら、注意し叱つたからこれを覚
えるというのではない。箱を叩
いてうるさい事は他人に叩かれ
てわかり、机が曲つているとぶ
つかつてはじめて机は整とんさ
れていなければならぬのを知
るのである。
彼らは知恵のはたらきがある年
令で止まつてしまひ、いわば限
界をもつているのである。特殊
学級はこのような子供たちを集
めて特別な読み書きを教えるこ
ろでなくて今までこり固まつ
た心の抑圧から解放し、彼らの
能力に応じた日常生活の常識訓
練や個性をのばし、社会性を身
につけてどうにか一人立ちでき
る人格形成がねらひだつたので
ある。

九・九が嫌だから

先生の説明によると、例えば積
木で遊ぶにしても普通は自在に
変化するかたちを作るのに興味
があるが、彼らはこれをこわす
ことに非常な快感を味わうのだ
そう。これをこわすことによ
つて今まで積み上げようとして
極度に緊張していた心から一辺
に解放されるからとのこと。事
実彼らがいただいている固い殻、
抑圧されていた心がどんなに根
深いものであるか、次のことで
もうなずけるのである。
この日は二、三年だけの学級で
あつた。十八名を四、五、六年
とにわけてそれぞれ隔日に開設
し、いずれも朝一時間目と最後
の時間は普通の学級へ帰してい
るといふが、自分達の学級には
帰りがたがらない様子である。
「先生、四時間も五時間もやる
う」とみんながいつている。
「なぜ帰りたくないのか」と反
問すると、ある一人が「九、九
が嫌だから」との答えである。
普通の教室にいと時間中に小
【三面の下段に続く】

みのりの秋、しかも豊作と二重の喜びがかさなつた。今年のみのりは来年のゆたかなみのりにつながる……今年作業の総決算、はやくも

ゆたかな秋の行事一つ

来年の設計、そして仕事をはなれてゆつくりくらしの全般に目をとおり反省を加える、これが何よりの来年への貯え

農産品評会 11月6日から 盛況に結びつける「1戸1品」

および出品物の撤回となつてい

今回の品評会は各農協、公民館、各産業団体の全面的な協力のもとに、これまで行われてきた各種品評会の統一、いろいろな催しの併設などで農民祭の性格を強くし、より全村的な催しとして村民の技術交流、融合の場とすることを方針にしている。また内容も各種品評会の統一によつて全産業分野にわたる生産物を網羅するとともに将来は市場性

試験田の坪刈り 玉米青年会産業部

玉米青年会産業部では昨年からの試験田をもつて水稻生育状況の研究を続けてきたが、今年には青年学級とタイアップして苗代様式による生育状況調査を行った方法はビニール苗代三本、折衷苗代四本、水苗代五本植と苗代の特質を生かして苗の本数を少くし、さらに一本植を行つて分けの形態を調査したもので、先に坪刈りを行い乾燥、調整を



【写真】試験田の坪刈り調査

ある。一つは農産品評会であり、もう一つは全郡青年学級・公民館運営研修会である。

拡大の必要から商品価値のたかいものに重点がおかれるなど充実に将来性に配慮されている。

たゆまない労働の結晶とたかい技術を誇示した名実ともに農村民のお祭りとして盛況を期待するのは誰しもであるがいつそその充実に盛況に結びつけるためには全村民の協力があつてはじめてできることであり、出品物も一戸一品以上を目標に必ず全戸が出品されることを第一に望まれている。なお出品物と搬入規定は最後の検討を加えて各戸に通知することになつている。

青年学級・公民館 運営研修会

村づくりと青年の場を話し合う

本荘市、由利郡公民館連合会では本村教育委員会、公民館と共催で青年学級並びに公民館運営研修会を十一月中旬、玉米小学校で開催することになった。参加者は市、郡内の公民館職員青年学級生その他関係者で日程

郷黨の長老に敬愛の心

相次いだ敬老会



各分館ごとに敬老会を催し一日を楽しく過していただいた。

なお全部のとしよりに村から、八十才以上は県知事からそれぞれ記念品が贈られた。

【写真】玉米小学校で行われた敬老会、これには若者たちのサークルが特別出演して民謡などふんだんに歌のサーピスをを行いとしよりにたちを喜ばせた。

【二面より続く】

便をうつたえるが、ここでは全然ないそう。小便をうつたえるのはなにかしつようなわだかまりがあつたからとは容易に想像できるのである。

またこの学級の時間が始まる前から先生を職員室に迎えにきていたが、この学級に執着する心そして何もかも忘れてのびのびと活動している彼らの姿をみて特殊学級が存在する意味はここにあつたと実感されたのである

県内で四番目の施設

ノートも教科書もない学級、教育の効果がはたして何年後に結実するか、道しるべのない子供たちをかゝえた先生の苦労は大抵ではない。この学級は秋田県で四番目の開設であるとのこと、したがって資料の不足なのが一番の悩みという。これからじっくり腰をすえて実態をつかんでからはじめて地についたカリキュラムをつくるというのであるが、普通は四、五年もかゝると語つておられた。

ともすれば不自然を感じさせるこの施設が、先生の前例を切開こうとする強い克己心と一つに溶け合つた愛情、そしてこれととりまく学校全体の理解に支えられてすくすく育っている。

おもちゃの国で遊んだピノッキオがやがて真人間に成長したときのように、この子供たちが成長したときこそ家庭を明るくし子供自身の将来を明るくするのではないだろうか。



ワタシの胸にも赤い羽根

(赤い羽根) 共同募金に協力を

本村の目標額一二万円

赤い羽根共同募金の生活を守るためには政府の法律や施策の他に、住民お互いの力で解決しなければならぬものも沢山あります。私達が年に一度だけ社会福祉事業にこの力を出しあい参加する運動、それが赤い羽根共同募金です。赤い羽根はその参加のしるし、こそつて赤い羽根をつけましょう。本村の募金目標額は一二四、六七三円で毎戸募金に重点がおかれています。

第一期に四一一俵

本年産米売渡し好調なスタート

三十二年産米の売渡し早場第一期は九月三十日で締切られたが、期間中全村で総数四一一俵が搬入され好調なスタートを切った。九月に入ってから天候が不順で心配された乾燥も二等一三二俵三等二五七俵、四等二二俵でまずまず、品種はさすがに五平ワセが大半で、その他はハツニシキ、チョウカイ、藤坂五号などである。

二期に規格外八百俵 乾燥を充分に

刈取り、収納、調整と一連した作業が行われているが、こゝでもつとも大切なことは乾燥で、米の品質の良し悪しはこれ如何にかゝっている。

早場第二期締切りは十日で期間中三、六二二俵搬入されたが、うち八四七俵は規格外となった。これはいづれも乾燥が不十分なものでハサ掛日数の浅いものや不順天候のときに収納されたためとみられている。現在は米の品質格差にふさわしいように値段がきめられているから収穫が多くても乾燥が悪いと減収したことも同じ結果になる。仮に反当四石収穫しても乾燥が悪くて五等で買上げとなった場合は、二等で売渡した場合に比べて三千六百円少なくなり約三斗六升の減収と同一になつて著しく不利である。



これが第二週の十四日現在までの募金集計額は三五、五七五円で進捗率二八・四%、達成までには皆さんのいつそこの協力が望まれております。

できるような作業に計画をもつことも必要である。

道ばたの

稲架に一言

取入れの便利を考えてか、道ばたに稲架をきずいておるのがみかけられます。道路はみんなのもの、車輛や一般の交通のさまたげになるからぜひ止めましょう。

重い症状の流感 玉米小て集団被患

夏休み前からの流感がまたふり返し県内各地で猛威をふるつていっているが、本村にも飛火、玉米小学校では在席児童三二九名のうち罹患者二四〇名の七六%にまで達したので八日から十日まで臨時休校の措置をとった。症状は重く、高熱、腹痛、咽喉痛、関節痛と全身症状をみせるのが共通した特徴で、現在やゝ下火になつたとはいえず、ビールス菌の未確認やワクチンの不足でほとんど野放しの状態であるためまだまだ流行のおそれがあり、ふだんの予防に注意することが望まれる。

今月は

村民税(3期)の納期

れ国土の建設と経済の繁栄に大きな役割を果しているのであるが、本村においても下郷、玉米両中学校、法内小学校の新築等に融資を受けて大いに村民の負担をかるくしてきたわけであります。

国土開発につながる

1円の貯金

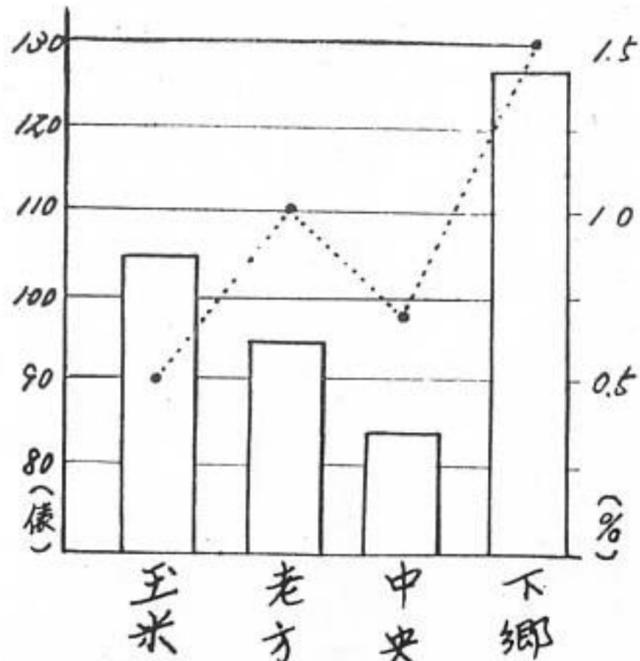
政府は国際収支の改善と経済の正常な発展のため東北開発関係をもくむ総合的な財政金融面に対する施策を決定したが、この実効を収めるためには国民生活の消費の節約と貯蓄の増加が要務とされております。

郵便貯金は国民の身近な貯蓄機関として広く利用され個人生活の安定向上に役立つだけ

でなく、その貯蓄総額は七千億円に達しようとし国の財政投融資の重要な財源として地方産業の振興、資源の開発、福祉施設の拡充等のため重点的に融資さ

農協別売渡し進度表

9月30日現在



【備考】

点線は予約量に対する割合を示す

【老方郵便局】